

住田整備だより

世田米小学校

「水生生物調査」に

おじゃましました!

8月23日(水)に世田米小学校で、町教育委員会主催の「水生生物調査」が行われました。

水生生物調査は、身近な河川である気仙川の水質を調べると共に、森林と川のかかわりについて学ぼうと毎年町内の小学4年生を対象に住田町が実施しています。



水生生物の採取の様子

今年度は水生生物を調査するだけでなく、現在県が進める環境に配慮した河川改修の計画や工事について理解を深めてもらおうと、住田整備事務所職員も初めて参加させていただきました。

当事務所からは、気仙川の豊かな自然環境に配慮した河川改修計画や実際に現在行っている工事の内容について説明を行いました。

また、現在工事を行っている(株)佐武建設の協力のもと、実際に工事で使用している測量機械を使った川幅計測体験を行いました。



住田整備事務所による説明

発行所

沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター
住田整備事務所
〒029-2311
気仙郡住田町世田米
字川向102-1

TEL : 0192-22-8182
FAX : 0192-46-3715
E-mail : BG0008@pref.iwate.jp

さらには、地元の豊かな自然環境への再認識の意味合いも込めて、気仙川漁協等の協力を得て、参加者全員でヤマメの稚魚放流も行いました。



ヤマメの稚魚放流



川幅計測体験

最後は、実際の工事にも使用しているドローンを使って、子どもたちや関係者全員で集合写真を撮影しました。

今回の活動を通じて、県が進める自然に配慮した河川改修計画や工事に理解を深めてもらうと共に、浸水被害や豪雨災害に対し、災害への備えや防災についても関心を持ってもらえば幸いであると考えています。

今後も、環境に配慮した河川改修計画を推進すると共に、防災・減災についても啓発・広報活動に取り組んでまいりたいと思っております。

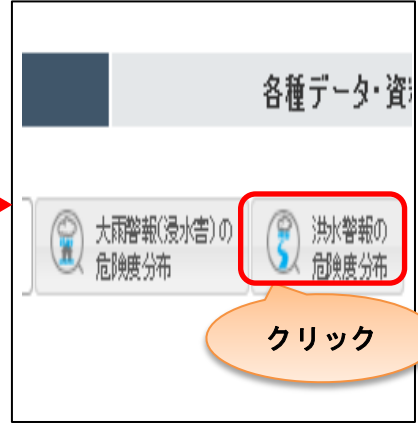
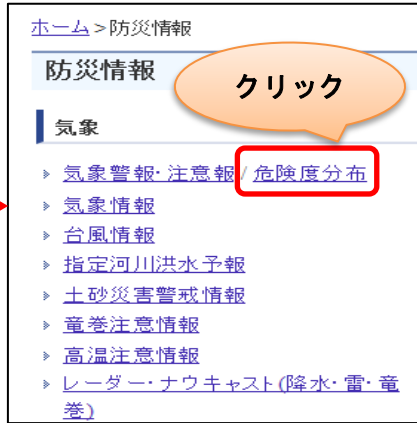


ドローンによる記念撮影

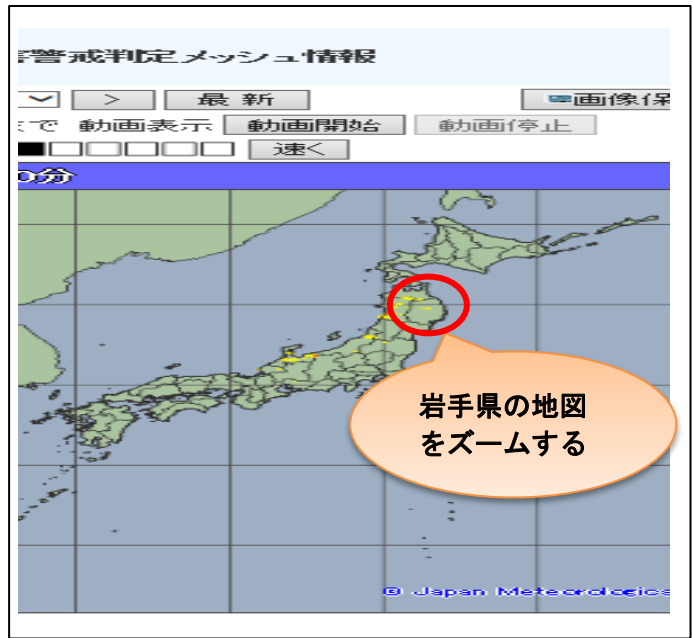
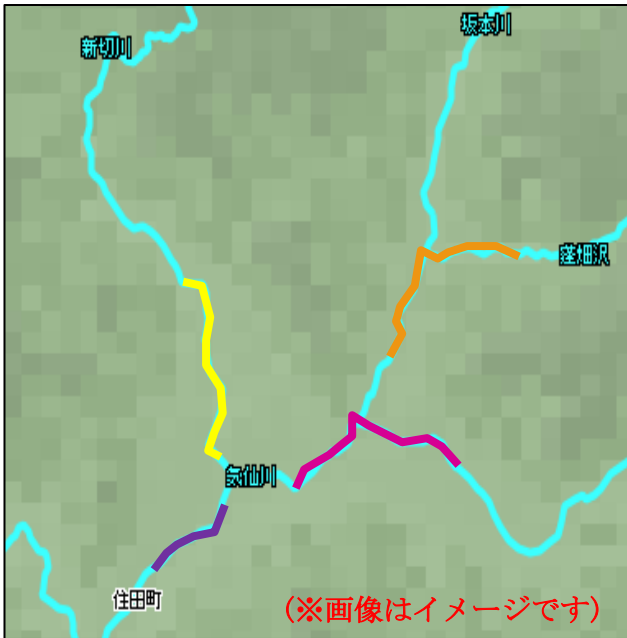
参考資料

“気象庁の『洪水警報の危険度分布』が

平成 29 年 7 月より運用開始されました！！”



◎気象庁のホームページ⇒<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>



(凡例)

指定河川洪水予報
 国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。

| | |
|-----|-----------------------------|
| 高 | ■ 氾濫発生情報 |
| 危険度 | ■ 氾濫危険情報(『避難勧告』相当) |
| | ■ 氾濫警戒情報(「避難準備・高齢者等避難開始」相当) |
| 低 | ■ 氾濫注意情報 |
| | ■ 発表なし |

洪水警報の危険度分布

| | |
|-----|---|
| 高 | ■ 極めて危険 |
| 危険度 | ■ 非常に危険 (氾濫注意水位等を超えていれば『避難勧告』相当) |
| | ■ 警戒 (水防団待機水位等を超えていれば「避難準備・高齢者等避難開始」相当) |
| 低 | ■ 注意 |
| | ■ 今後の情報等に留意 |

気象庁ホームページより『指定河川洪水予報』『洪水警報の危険度分布』を確認することができます。市町村が提供する防災情報など、あわせてご利用下さい。

日頃からお住まいの地域の避難所の位置や避難経路の確認、非常持ち出し袋の中身の確認等を行い、いざという時に行動できるように事前の準備や情報収集を行うことも大切です。